

河内屋蒲鉾

宇和島市立城北中学校 3年1組 濱田 賢吾



その企業を選んだ理由は何か？

私が河内屋蒲鉾店を選んだ理由は、宇和島の郷土料理「じゃこてん」が、どのような工程で作られているのか気になって、実際にそれを見て確かめたかったからです。

どのような体験をしたか？

蒲鉾作りでは、赤い身と白い身を機械に入れる作業をしました。同じ作業を繰り返してとても疲れました。じゃこてん作り、揚巻作り、ちくわ作りをしました。揚巻作りでは270グラムで作らなければならないところを300グラムで作ってしまいました。ちくわ作りでは形がグニャグニャになりました。どちらの作業も難しかったです。また、魚の頭落としをしました。いろいろな種類の魚の頭を落とす作業が楽しかったです。

体験を通してどのようなことが勉強になったか？

私は第二次産業の大変さを感じました。同じ作業を何回も繰り返して、一日だけで疲れました。従業員の方は毎日作業しているので、とてもすごいなと思いました。

食品を扱う会社なので、衛生面にとっても気を遣っているなと思いました。従業員の方たちの努力があって宇和島の郷土料理があるということが分かりました。

職場体験学習を終えての感想

一緒に作業をしてくださった従業員の方が優しく教えてくださり、活動がとても充実しました。

事後訪問の際、かまぼこやじゃこてん、揚巻をいただきうれしかったです。衛生面にとっても気を遣って作られているので安心して食べられると思いました。とても楽しい職場体験学習でした。

